

行政報告の主な内容（5課13項目）

(1)総務課	令和3・4年度の競争入札参加資格申請状況について
	十勝岳噴火総合防災訓練について
	自衛隊・基地対策関係について
(2)企画商工観光課	冬の観光イベントについて
	ロケツーリズムについて
(3)町民生活課	町税等の収納対策について
	確定申告の受付について
	クリーンセンターの排出ガス測定の結果について
(4)保健福祉課	冬期の健康づくりについて
(5)教育振興課	成人式について
	児童生徒の部活動等における活躍について
(6)総務課	新型コロナウイルス感染症対策における主な取り組み状況について
	建設工事の発注状況について

行政報告

(令和3年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、昨年12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課【財政管理班関係】行政報告)

はじめに、令和3・4年度の競争入札参加資格申請状況についてであります。これまで2年に一度の参加資格申請事務については、各自治体が個別に参加希望事業者の申請受付を行ってきておりましたが、建設工事及び測量・コンサルタントに関する資格審査業務を共同化し、自治体・企業双方の事務負担を軽減することを目的に、一般財団法人北海道建設技術センターが今年度実施したモデル事業の実施市町村として、1月12日から2月12日までの間、申請受付を行いました。

この間、町に対しまして、建設工事で395件、設計等で274件、物品その他で394件の申請があり、うち、共同審査申請では、建設工事で367件、設計等で264件となり建設工事関係では、95%の企業で共同審査申請により行われ、現在登録作業を進めているところであります。

(総務課【防災担当関係】行政報告)

次に、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。2月17日から18日の2日間、十勝岳火山防災協議会の主催により実施いたしました。

訓練実施にあたっては、旭川地方気象台、北海道、陸上自衛隊、北海道警察、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関に参加ご協力をいただいたところですが、前日までに降った大雪の災害対応により、参加ができない機関もある中、内容を一部変更した訓練となったところであります。

また、新型コロナウイルス感染症対策として、住民参加による避難訓練は見合わせましたが、職員による新型コロナウイルス感染症対策を講じた避難所の開設訓練を社会教育総合センターで実施し、要支援者に対しての受付方法など、手順の確認等を行ったところであります。

今回の訓練を通じ得ました改善点や修正点を検証し、今後の防災対策に活かしてまいりたいと考えております。

改めて各防災関係機関のご協力に対しまして、感謝申し上げますところであります。

(総務課【基地調整関係】行政報告)

次に、基地対策関係であります。1月26日に上富良野町基地対策協議会によります「防衛施設周辺整備対策等に関する要望」を、自衛隊関係では、2月12日に富良野地方自衛隊協力会によります「上富良野駐屯地現状規模堅持更なる拡充を求める要望」を防衛省及び関係国会議員に、書面要望として行ったところであります。

(企画商工観光課行政報告 [商工観光班関係])

次に、冬の観光イベントについてであります。昨年の大晦日から元旦にかけて、34回目となる「北の大文字」が行われましたが、コロナ禍であることからYouTubeによる配信に切り替えて実施し、十勝岳の静穏と町民の幸せ、加えて今年度は新型コロナウイルス感染症の終息を祈念したところであります。

また、57回目となる「かみふらの雪まつり」につきましても、感染防止の観点から各ご家庭や事業所で雪像を作り楽しんでいただく「おうちで雪まつり雪像コンテスト」と題して、実施いたしました。

町民の皆様、企業や団体を合わせ、37作品の応募があり、現在雪まつり運営委員会において審査しているところであります。初の試みの中参加いただいた町民の皆様、企業や団体に対し、感謝を申し上げます。

次に、ロケツーリズムについてであります。3月1日から「ロケサポートかみふらの」を開設いたしました。

本町においては、大きなプロジェクトでもあります映画「泥流地帯」の撮影開始を見据え、また、今後多くの映像作品を誘致するための基盤整備として、ロケ支援のためのボランティアサポーターの募集や町民エキストラの登録、町内ロケ候補地のデータ整備など、順次作業を進め地域に資する取り組みに繋げてまいりたいと考えております。

また、2月18日には、第11回ロケーションジャパン大賞の表彰式が行われ、昨年夏に公開された映画「糸」と本町のロケツーリズムの取り組みが評価され、支持率部門特別賞を受賞したところであります。

(町民生活課行政報告 [税務班関係])

次に、町税等の収納対策についてであります。今年度の取組状況については、1月末現在において、国税徴収法に基づく預金調査、給与調査等の財産調査を実施し、所得税還付金、普通預金など、合計20件の差し押さえを執行し、122万5千69円を換価収納したところであります。

この間、納税相談を実施し、12月期までに現年度分の未納272件に対し納税催告を行うなど、納税の推進を図ってまいりました。

次に、令和2年分所得税の確定申告の受付についてであります。新型

インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言の期間が確定申告期間(令和3年2月16日から3月15日)と重なることを踏まえ、十分な申告期間を確保して確定申告会場の混雑回避の徹底を図る観点から、申告所得税、贈与税及び個人事業者の消費税の申告期限について、全国一律で令和3年4月15日まで延長されました。

町におきましては、受付相談会場を1階相談室から上富良野消防署2階大会議室に変更して換気・消毒・距離確保といった感染症対策を徹底することで、安心してご相談いただけるよう環境整備し対応を図ってまいります。

(町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に、クリーンセンターにおける排出ガスの測定結果についてであります。ダイオキシン類は、昨年4月の測定で、A系が0.00086ナノグラム、B系が0.02ナノグラム、10月の測定で、A系が0.003ナノグラム、B系が0.019ナノグラムであり、町独自で定めております基準値の5ナノグラムを大きく下回る測定結果となっているところであります。

また、同時に測定している大気汚染防止法に基づく各測定項目についてもすべて基準値内となっており、安全性が確認されております。

施設も平成11年度から稼働し22年を迎えることから、設備の経年劣化も視野に入れ、安全で安定的な管理運営に努めてまいります。

(保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に、冬期の健康づくりについてであります。健康づくり推進のまち宣言強化月間事業として、冬期の運動不足解消を目的に社会教育総合セン

ターと保健福祉総合センターにおいて健康づくり共通利用券を発行したところであります。

利用券には136人の申込をいただき、12月21日から1月20日までの1カ月間において、延べ338人の方が利用されたところであります。また、事前にインボディを測定された方(8人)に対しましては、1カ月後の測定を実施し、健康相談を通じて今後の健康づくりに活用していただいているところであります。

(教育振興課行政報告 [社会教育班関係])

次に、成人式についてであります。1月10日、社会教育総合センターにおいて、来賓各位のご臨席をいただき、新成人85名の出席のもと、式典を挙行いたしました。

成人式挙行にあたりましては、新型コロナウイルス感染症予防対策として、全席を指定席とし、手指消毒、検温、マスクの着用など対策を講じ実施したところであります。

式典では、東中清流獅子舞保存会とおおくらりゅう大藏流狂言が披露され、出席者の皆様とともに新成人の門出を祝福したところであります。

(教育振興課行政報告 [学校教育班関係])

次に、児童生徒の部活動等における活躍についてであります。第29回国際高校生選抜書展において旭川西高校書道部の「宮下^{みやした}真碧^{まお}さん」が全国3位に当たる大阪府知事賞を受賞されました。

また、上富良野西小学校3年生の「廣瀬^{ひろせ}有^{ゆう}がさん」が2020ブルグミューラーコンクール旭川地区大会で優秀賞を受賞され、北海道大会札幌ファイナルで北海道支部奨励賞を受賞されました。

上富良野中学校吹奏楽部からは「江口^{えぐち} 采花^{あやか}さん」「高橋^{たかはし} 留菜^{るな}さん」「野村^{のむら} 妃那^{ひな}さん」が第30回日本クラシック音楽コンクール本選に出場し、江口さんがホルン部門で優秀賞を受賞し全国大会へ出場しました。また、第25回全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト予選 第11回北海道大会において、「児玉^{こだま} 純花^{すみか}さん」がバリトンサキソフオーンで金賞、「関寺^{せきでら} 亜弥^{あや}乃^のさん」はトランペット、「嶋崎^{しまざき} 萌衣^{もえ}さん」はアルトサキソフオーン、「村上^{むらかみ} 実由^{みゆ}さん」はチューバ、「野村 妃那さん」はフレンチホルンで銀賞を受賞したところであります。

新型コロナウイルス感染の影響を受け、多くの大会が中止を余儀なくされ、感染防止など様々な制約の中で十分な練習もできない中で、多くの児童生徒が活躍されました。

今後におきましても、本町の子どもたちが各方面で活躍いただくことを期待するとともに、このたび立派な成果を残された皆さんに改めて拍手を送りたいと思います。

(総務課行政報告 [新型コロナウイルス感染症関係])

次に、コロナ禍における生活支援・地域経済支援対策に関する、主な支援策の状況であります。まず、町税・国民健康保険等の関係では、町税を対象とした徴収猶予の特例制度の適用については、2月25日現在、16件、約1,293万円の町税の猶予を実施しております。

また、国民健康保険税の減免については、2月25日現在、57件、965万円を、介護保険料については、7件、30万5千円の減免を実施したところであります。

また、令和3年度分の事業用家屋及び償却資産の固定資産税の減免の申請状況については、全額免除29件、約1,993万円、半額免除8件、約88

万円、合計37件、約2,081万円となっております。

次に、緊急経済対策の関係では、昨年4月に創設しました町独自のつなぎ融資については、2月25日現在、融資件数48件、融資額で1億2千20万円、利子補給額は103万2千円、信用保証料の助成額は277万2千円となっております。

次に、家賃支援等に係る経営継続奨励助成金及び年末年始の飲食業関連事業者向けの経営継続奨励助成金については、それぞれ交付手続きが終了し、家賃支援等奨励助成金については申請件数47件、交付額642万3千円、飲食業関連奨励助成金は申請件数62件、交付額930万円となっております。

また、これまで環境衛生向上対策として拡大しました小規模事業者持続化事業については、89事業者からの申請があり、予算執行率も93.1%となっており、町内の多くの事業所で感染症対策がとられ、安心・安全なお店づくりが進められております。

なお、年末年始の期間を含め、感染症の長期化により、地域経済は大きな影響を受けていることから、町内中小企業者に対して今後の事業継続につながるよう「経営継続奨励助成事業（第2弾）」の実施について、早急に対応するため、2月17日付けで専決処分し、今月1日より申請受付を開始したところであります。

関係議案について本定例会において上程いたしますので、ご審議をお願いいたします。

次に、プレミアム付き商品券事業については、12月から開始しました第2期分は、今月15日までを利用期限として実施しており、2月25日

現在、1億2千94万8千500円、88.9%の利用と報告を受けているところであります。

次に、観光宿泊の支援策については、11月から第2期の宿泊キャンペーンを実施しておりましたが、新型コロナウイルス感染症の流行に伴う国のGOTOトラベルキャンペーンの度重なる一時停止などから本事業につきましても1月8日をもって止む無く終了する決定をしたところであります。

なお、第2期の宿泊キャンペーンでは、11月、12月の2か月で町外者向けの割引制度は1,438泊分、割引助成総額594万8千円、町民向けの割引制度では38泊分、総額23万4千円、町内の店舗で使用できる観光応援クーポンは5,996枚、総額299万8千円の助成を行ったところであります。

また、宿泊割引事業の終了に伴う追加支援措置として1月29日臨時会で補正対応した宿泊施設支援交付事業については、該当する宿泊事業者16件に総額300万円の助成を行ったところであります。

次に、子育て世帯臨時特別給付金については、12月末日で受付を終了し、743世帯1,304人に支給したところであり、また、町独自の新生児特別定額給付金事業については、2月25日現在、44人分の支給を完了しているところであります。

(総務課行政報告 [財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12月定例町議会では報告以降に入札執行した建設工事は、2月17日現在、件数で2件、事

業費総額で1億1千363万円、本年度累計では39件、事業費総額5億5千507万1千円となっております。

詳細につきましては、お手元に「令和2年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。